

事業の概要

■目的

高齢者等からの相談を受ける拠点を地域センター内に設置し、常駐のコーディネーター(社会福祉士等)が要支援高齢者を発見するとともに、相談から支援へとスムーズにつなぐことにより、高齢者の在宅生活の安心・安全を確保する

■対象

主に65歳以上のひとり暮らし高齢者、高齢者(夫婦)のみで構成する世帯、日中独居世帯等

■体制

社会福祉協議会へ委託し、各地区にコーディネーターを配置
統括生活支援コーディネーター :1名
個別支援担当調整コーディネーター :1名
地域づくり担当調整コーディネーター :2名
各地区コーディネーター :26名
(2名×13地区)



個別支援

コーディネーターと地域支援員(ボランティア)が連携して、さまざまなサービスの提供や支援を行っています

■相談・訪問業務

窓口や電話、訪問による相談に対応し、サービス提供や関係機関につなぐ等の調整を行う

【相談内容】

- 1位 日常生活支援に関すること
- 2位 介護保険サービス・介護予防に関すること
- 3位 近隣の情報提供



R4実績：相談 2,501件 訪問 1,888件

■定期訪問

地域支援員が月に1回程度、利用者の自宅を訪問し、お話し相手や安否確認を行う

■定期電話・ほっと電話

月1～2回程度、コーディネーターや地域支援員から利用者へ電話し安否確認を行う

■アウトリーチ

民生委員や介護保険などにつながっていない人に対する安否確認を行う

■ほっとサービス

日常のちょっとした困り事に、地域支援員が30分200円で支援を行うサービス(買い物代行、薬の受取り、電球交換など)

R4実績：利用者数 296人 利用件数 1,696件

■地域支援員

ちょっとした生活のお手伝いや地域での見守りを、ボランティアとして行う(年齢や資格要件はなし)

R4年度未登録人数：495人



生活支援体制整備事業(地域づくり)

生活支援コーディネーターとして、地域の資源の把握や、地域課題の整理、ネットワークづくりなどを行っています

■地域交流会の開催

地域支援員や利用者、民生委員などが交流、情報交換や地域課題について話しあう場として開催

R4実績：22回

■わくわくマッピングの作成

地域における社会資源(施設や集いの場、人など)をマップにし、見える化
地域支援員とのミーティングで共有し、意見交換することで地域課題の発見につなげる



■フリースペース「よりみち」の開設・運営支援

ひとり暮らし高齢者や引きこもりがちな方などの居場所として、開催地域支援員が運営する

開設箇所：19か所



地区	名称	開設	会場	開催日
品1	ばんば	H29	本照寺	第2・4月
	南品川	H23	南品川シルバーセンター	毎週木
品2	三楽会	H24	元三睦会町会会館	第2・4月
	東品川ゆうゆう	R2	東品川ゆうゆうプラザ	第1・3月
崎1	ほっとひといき	H30	大崎第一地域センター	第1火
	おへいっ	R1	日生薬局	第1・3金
井1	鈴ヶ森	R3	大経寺	第2火
	関ヶ原	R3	関ヶ原シルバーセンター	第4金
	南大井	R5	南大井シルバーセンター	第1火
井2	やまなか	H28	大井三丁目高齢者憩いの場	毎週木

地区	名称	開設	会場	開催日
井3	はらまち	R4	西大井いきいきセンター	第2・4月
荏1	りんしのもり	R5	りんし21	第2・4月
荏2	荏原いきいき倶楽部	H23	荏原いきいき倶楽部	毎週金
荏3	荏三	H29	平塚橋ゆうゆうプラザ	第2・4火
荏4	わかば	R1	民間宅	第1・3木
荏4	はたがおか	R4	旗の台シルバーセンター	第2木
荏5	ホットふたば	R3	ケアメイト(宅配クック1・2・3)	第1・3金
	ホットゆたか	R4	ゆたかシルバーセンター	第2・4金
八潮	ほっと八潮	H29	こみゆにていぶらざ八潮	第4火